

以下の三つの問題に答えなさい。解答の順序は問わない。(80 点満点)

1 授業で取り上げた哲学者を一人選び、その哲学者の西洋哲学史における意義について論じなさい。(40 点)

2 以下のうち一つを選んで解答しなさい。(20 点)

A 哲学的問題を考える際に、言語はいかなる役割を持つと考えられるか、授業内容を踏まえた上で論じなさい。

B ウィトゲンシュタインは『論理哲学論考』で哲学的問題はすべて解消されたと述べたが、まず彼がこう考えた理由を説明しなさい。さらに、この主張に対して、授業内容を踏まえた上での反論を試みなさい。

C 西洋の哲学者は哲学的問題を考える際になぜ神について考える必要があったのか。授業内容を踏まえた上であなたの考えを論じなさい。

3 以下のうち二つを選んで解答しなさい。(10×2=20 点)

D 伝統的論理学にはどのような問題があり、フレーゲが考案した論理学はその問題をどう解決したのかを説明しなさい。

E ベルクソンによるゼノンのパラドクスの解決について説明しなさい。

F 「試験に合格した者は三人しかいない」を論理式を用いて書きなさい。

G ラッセルの記述理論について簡潔に説明した上で、この理論が「哲学的分析のお手本」と呼ばれるのはなぜかを説明しなさい。

H ハイデガーは『存在と時間』において存在一般の分析をするために、なぜまず人間の分析を試みたのか、また、なぜ「人間」と呼ばずに「現存在」と呼んだのか、を説明しなさい。

I フッサールの現象学的還元について簡潔に説明し、なぜフッサールは現象学的還元が必要であると考えたのかを説明しなさい。

J 哲学史を学ぶ意義の一つに「人間が持つ思考のパターン」を身に付けることがあると授業では述べました。あなたが哲学史を学んで、面白い、興味深いと感じた「思考のパターン」について具体的に説明しなさい。

解答に際しての注意：

- ・ 解答用紙は両面使うこと。追加の用紙が必要であれば举手してください。
- ・ 採点済み答案の返却を希望する人はメールアドレスを答案の最後に書いてください。答案はスキャンして PDF ファイルで送るので、PC で利用しているアドレスを書くこと。また送信ミス为了避免のためにも、アドレスは丁寧な字ではっきりと書くこと。

## 西洋近代哲学 b 学期末試験 採点基準

1

- ・選んだ哲学者が、どのような問題についてどのような議論を展開したのか、がきちんと論じられている。(15点)
- ・選んだ哲学者が、先行する哲学者や同時代の哲学者の議論に対して、どのような議論を行ったか、がきちんと論じられている。(13点)
- ・選んだ哲学者が、後の哲学にどのような影響を与えたのか、がきちんと論じられている。(12点)

2

A、C

- ・具体例を挙げて論じている。(7点)
- ・自分の見解が明確に論じられている。(7点)
- ・哲学史全体を視野に入れた議論ができている。(6点)

B

- ・『論理哲学論考』においてウィトゲンシュタインが「哲学的問題はナンセンスである」と考えた理由が説明できている。(6点)
- ・それに対する反論が明確に論じられている。(7点)
- ・具体例を挙げるなどの工夫が盛り込まれている。(7点)

3

- ・設問で要求されている事項が説明できていれば10点。不備があればその都度減点。

※すべての設問について、論述に不備があればその都度減点する。